

6 再生可能エネルギーの導入と地域活性化・ 産業振興の促進について

再生可能エネルギー導入と地域活性化・産業振興の促進について

《要望内容》

エネルギー基本計画を早期に策定いただきたい。また、本計画の実現にあたっては、離島や海洋といった本県の特徴を活かした戦略プロジェクトを積極的にご支援いただきたい。

〈国〉

新たな海洋基本計画

新たなエネルギー基本計画の早期策定

計画実現に向けた積極的な支援

ナガサキ・グリーンニューディール戦略プロジェクト

本県の特徴を生かす
～離島・半島・海洋・アジア～



新たな技術の活用

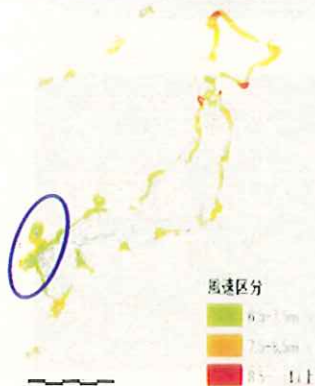
日本版EMEC推進
「海洋フロンティア
プロジェクト」
をはじめとする6プロジェクト

ながさき海洋・環境産業拠点特区

環境負荷低減と経済成長の同時実現

(1) 海洋再生可能エネルギーのポテンシャルを最大限に活かす施策の推進について

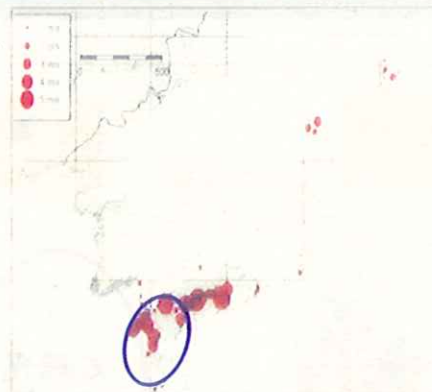
洋上風力発電導入ポテンシャル 【風速データ】(資料:環境省)



発電設備容量 (万Kw)	
全国	138,341
九州	36,592
(割合%)	26.5

<参考>
日本の総発電能力(2010)
24,360万kW

潮流発電導入ポテンシャル 【潮流速データ】(資料:NEDO)



本県は風速、潮流速ともポテンシャルがある

《要望内容》

「実証フィールド」の誘致や洋上風力発電・潮流発電等の発電ファームの導入促進など、実証実験から実用化、商用化まで見据えた取組を、造船分野の技術を活用して推進し、海洋エネルギーに関する拠点地域を本県に集積を図るため、以下の取り組みを進めていただきたい。

実証

【取組①】海洋再生可能エネルギー実証フィールドの整備(誘致)

<所要設備>
・海底送電ケーブル、データセンター、気象観測ステーション等



【取組②】海底送電網・蓄電池などインフラ整備

【取組③】技術開発、実証事業についての助成措置の拡充等

【取組④】海域利用のルール化

【取組⑤】海洋再生可能エネルギー買取制度の先行的導入

実用・商用化

海洋エネルギーファーム



資料:川崎重工業株

☆海洋エネルギー産業の拠点形成

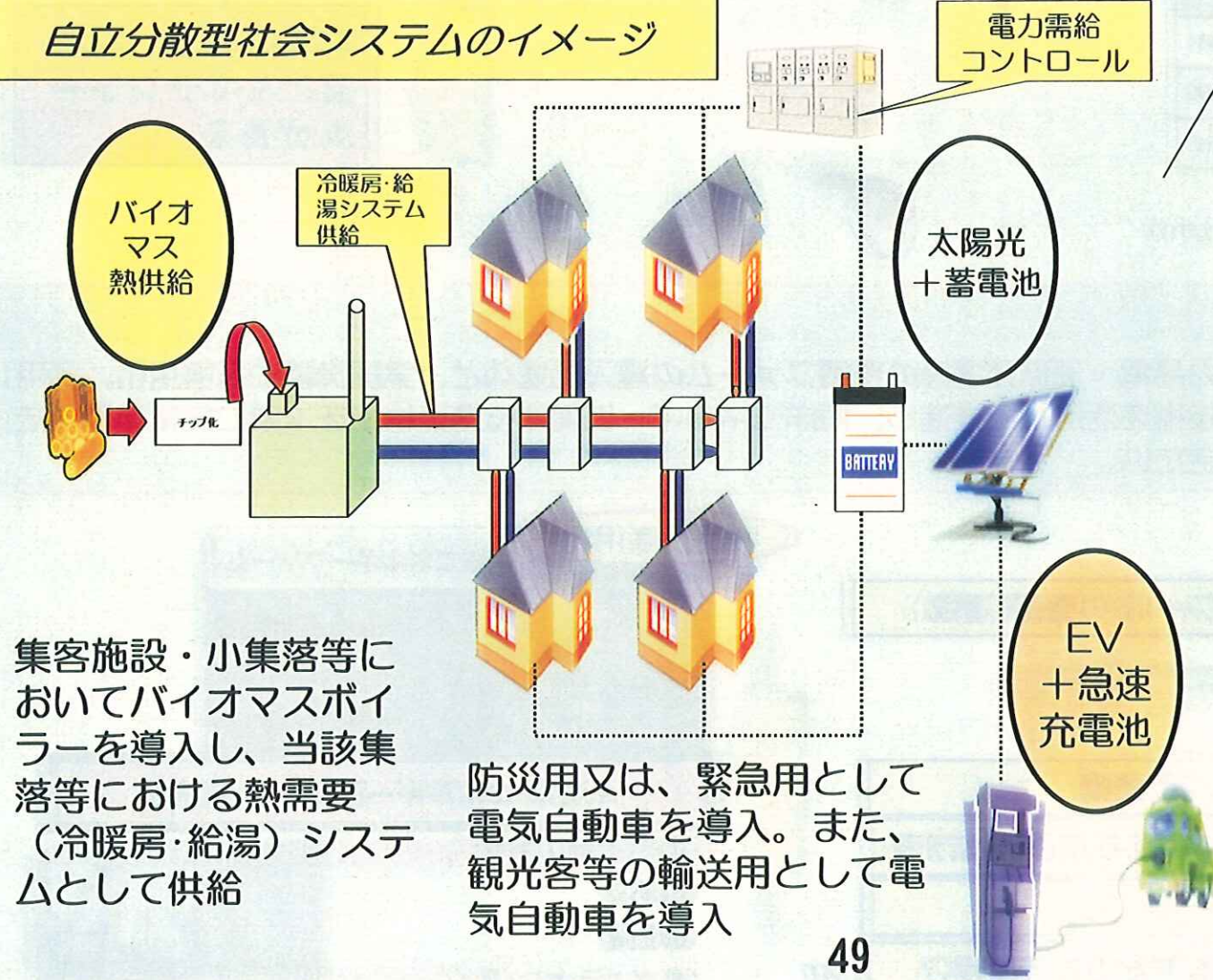
関連企業の集積

- 製造
- 設置
- メンテナンス

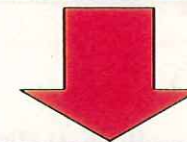


(2)再生可能エネルギーの導入促進を離島・半島等の地域活性化につなげる施策の強力な推進について

自立分散型社会システムのイメージ



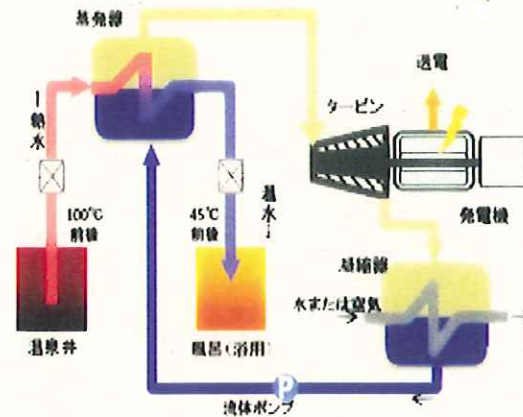
再生可能エネルギーの重点的な導入による自立分散型社会システムの構築



総合的な支援を実施

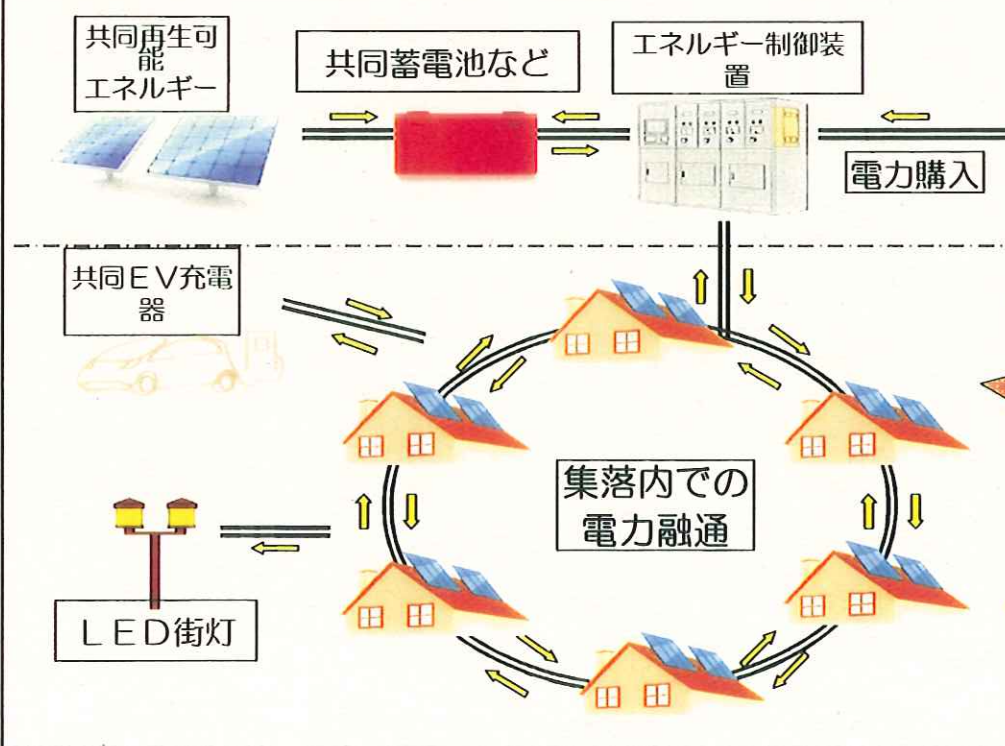
- 国プロジェクトとして推進
- 蓄電池・マイクログリッドの整備
- 固定資産税減免延長 等

小浜温泉における未利用温泉水を利活用したバイナリー発電設備の導入



設備導入
に対する
支援の
拡充

集落単位のエネルギー地産地消・スマートグリッドのイメージ図



実現のための課題

再生可能エネルギー
以外で需要の50%
以上を確保

集落全体を電気事業
法における1需要場
所と認定することは
困難

規制緩和
や新制度
の創設

課題解消

